

北米の M&A 動向

2025 年の日本の M&A 金額は 33 兆円と、既往ピークだった 2018 年の 29 兆円を 7 年ぶりに上回った、といわれるなか、PitchBook の GLOBAL M&A Report 2025 の公表データをもとに、北米の M&A 動向を解説する。

なお、PitchBook のレポートは、VC 出資先の Exit ルートとしての M&A に限定されるものではないことに留意されたい。

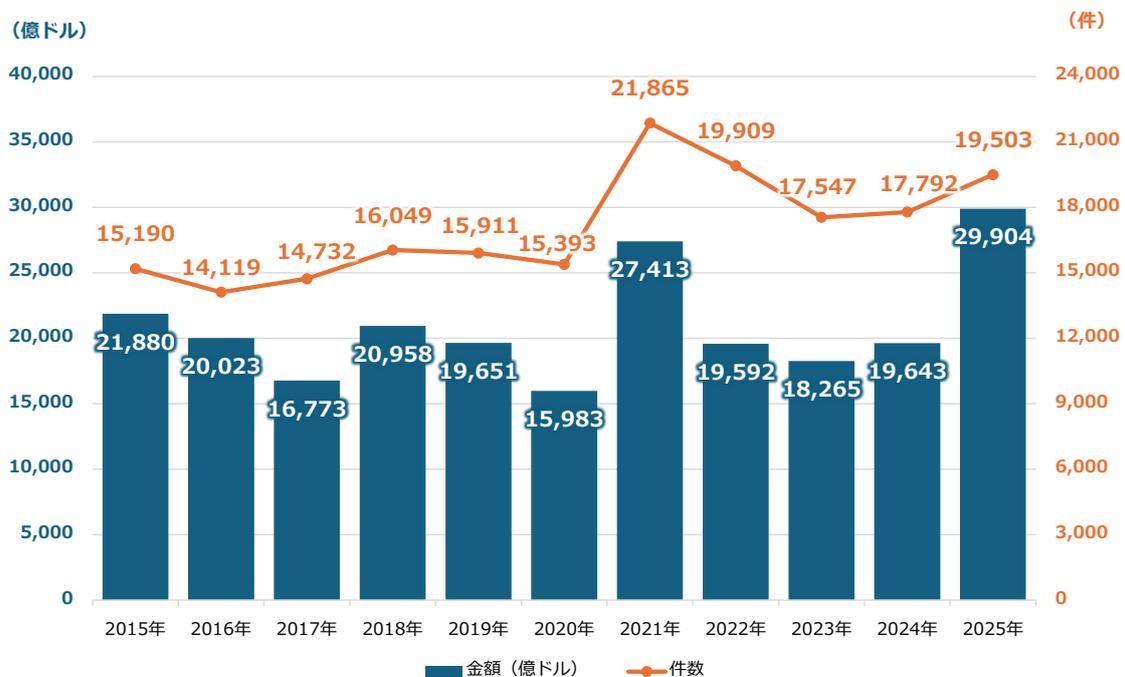
1. 概況（2025 年の北米の M&A 金額は既往最高、件数も 2 年連続で増加）

北米の M&A 活動は 2025 年に驚異的な伸びを示し、推定値を含む M&A 取引額は 2 兆 9,904 億ドルに達している。M&A がブームを迎えた 2021 年の過去最高記録（2 兆 7,413 億ドル）を更新し、初めて 3 兆ドルの大台を突破するまであと 100 億ドルに迫っている。

一方、2025 年の M&A 件数 19,503 件は、2024 年の 17,792 件との比較で 1,711 件の増加（+9.6%）である。2021 年（21,865 件）、2022 年（19,909 件）には及ばないものの、2015 年～2019 年のコロナ禍前の平均件数（15,200 件）を上回っている（図表 1）。

金額・件数ともに、2025 年は M&A が力強く回復した年といえる。

図表 1 北米の M&A 実績推移（2015 年～2025 年）

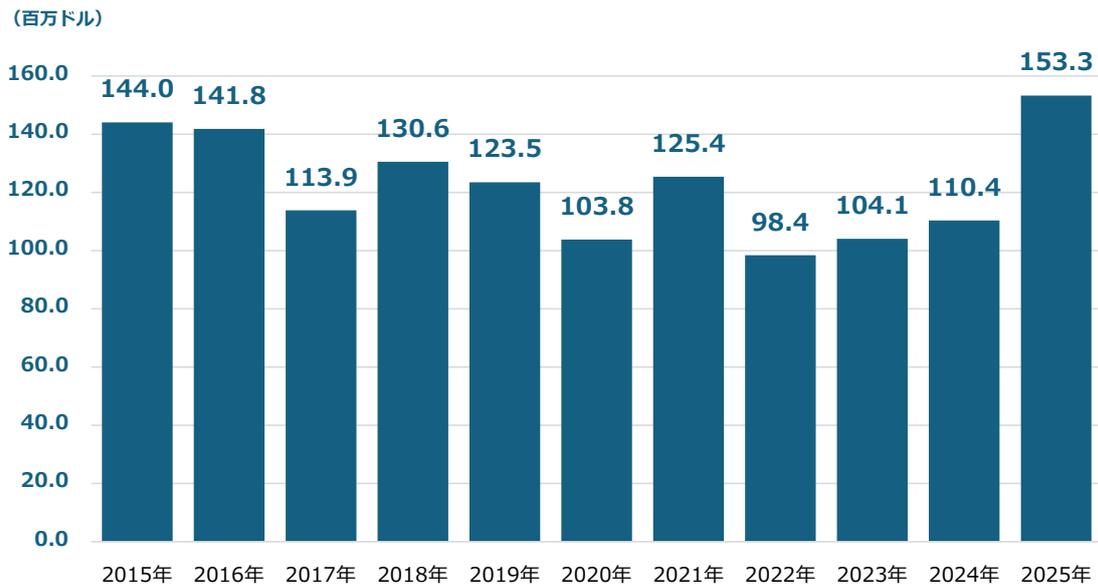


（出所：PitchBook、GLOBAL M&A Report、VEC 作成）

図表 1 のデータから M&A 案件の 1 件当たり金額を算出すると、2025 年は 153.3 百万ドルで、これまでのピークの 2015 年（144.0 百万ドル）を凌駕している（図表 2）。

PitchBook のレポートは、2025 年に FRB が 3 回の利下げを実施したことと、スプレッド縮小による資金調達コストの改善があいまって、2025 年の下半期にメガディールへのシフトが加速し、2024 年通年では 272 件で 1 兆ドルだったメガディールが、2025 年には 378 件で 1.9 兆ドルに増加したことが、平均金額の大幅な増加の要因だとしている。

図表 2 北米の M&A 平均金額の推移（2015 年～2025 年）



(出所：PitchBook、GLOBAL M&A Report、VEC 作成)

2. 北米 M&A の業種別金額推移

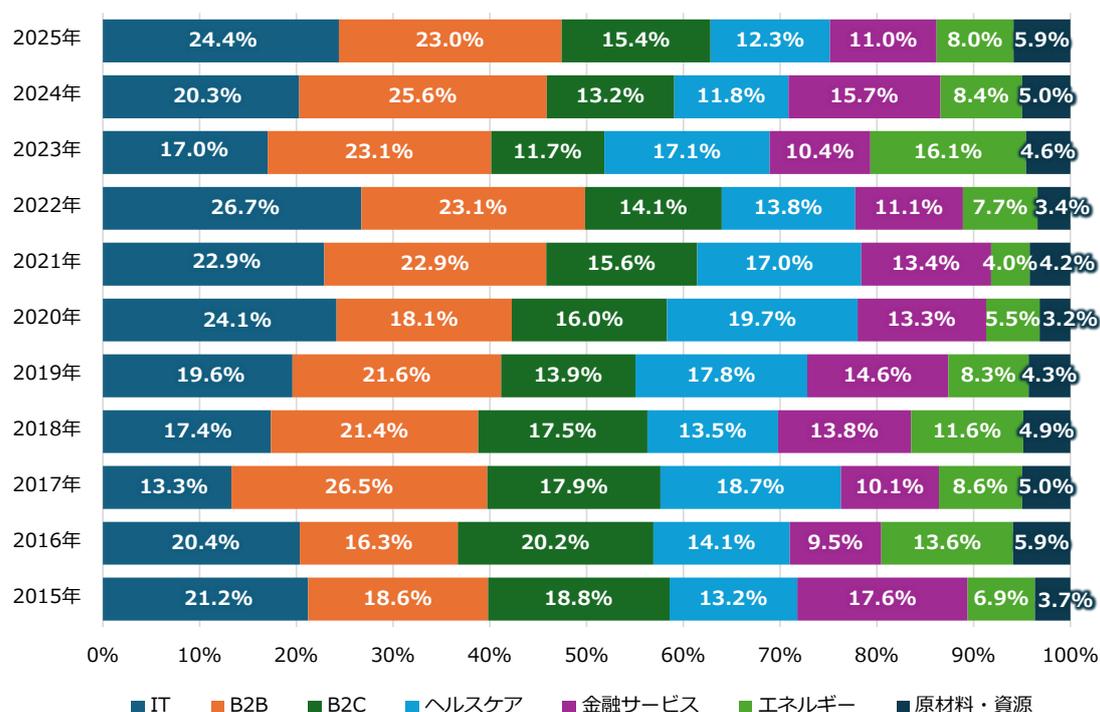
2015年から2025年の北米 M&A 金額の推移を業種別にみたものが、図表 3 である。

これまで「B2B」が2023年(23.1%)、2024年(25.6%)と2年連続で業種別のトップを占めていたが、2025年は、「IT」(24.4%)が「B2B」(23.0%)を抜いて、2022年(26.7%)以来3年ぶりのトップに戻っている。

2025年の「IT」の躍進について、PitchBookは、エレクトロニック・アーツ(EA)^(注)の550億ドル規模のレバレッジドバイアウト(LBO)が大きく貢献したと解説している。

(注) エレクトロニック・アーツ(EA)は、米国のゲームソフトの大手。2025年9月、トランプ米大統領の娘婿であるジャレッド・クシュナー氏率いる企業やサウジアラビアの政府系ファンドなどを含むコンソーシアムが買い手となった、過去最大のLBOといわれている。

図表 3 北米 M&A の業種別金額シェア推移 (2015年~2025年)



(出所：PitchBook、GLOBAL M&A Report、VEC作成)

以上